



© Disney



©KAMIO JAPAN



株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。
さて、当社グループの2019年4月1日から2020年3月31日に
至る事業の概況につきまして、ご報告申しあげます。

代表取締役社長 水谷 泰三

事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善をベースに緩やかな回復が続くことが期待されていたものの、拡大する新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が抑制されるなど、非常に厳しい状況が続いております。

教育界においては、新しい「小学校学習指導要領」が2020年4月より実施されます。この新学習指導要領では、育成を目指す資質・能力が「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱として整理され、「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善や、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた「カリキュラム・マネジメント」の一層の推進が求められています。学習評価については、昨年3月に「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」が教育委員会などに通知され、各学校・教育委員会などでは、研修や研究、学習評価についての改善の検討が行われています。

また、文部科学省は、長時間勤務が問題となっている教師の処遇改善を目指し、昨年3月に「学校における働き方改

革に関する取組の徹底について」を教育委員会へ通知しました。このガイドラインでは、教師の時間外勤務の上限時間の目安を「月45時間、年360時間」と定め、変形労働時間制の導入や学校徴収金の徴収・管理事務の負担軽減、外部人材の活用、ICTの導入による校務の効率化など、具体的な時間縮減例が示されています。

このような情勢を背景に、当社グループは主力である小学校図書教材においては、価格や付録などの厳しい競争が進むなか、基礎・基本の定着や活用する力の育成と評価を念頭に、教育現場のニーズに応えた改訂を行ってまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高12,410,194千円（前年同期比3.6%増）、経常利益833,305千円（前年同期比6.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益553,565千円（前年同期比4.7%減）となりました。

コーポレート・ガバナンス

当社は、企業倫理の重要性を認識し、経営の健全性・透明性の向上を図ることを目的として、株主価値を重視したコーポレート・ガバナンスの構築に取り組んでおります。

このような視点に立ち、株主の皆様の権利保護や平等性の確保、タイムリーディスクロージャーを重視し、幅広い情報開示や継続的なIR活動に努めてまいります。

剰余金の配当

当社は、長期にわたり安定的な経営基盤の確立に努めるとともに、安定した利益配当を継続的に実施することを最重要課題として位置づけており、従来からの安定的な配当を行うことに加え、業績連動型の配当を行うことを方針としております。

具体的には、株主の皆様に対する利益還元をより一層充実させる観点から、文溪堂単体の当期純利益の40%相当額を目処に年間配当金総額を決定しております。なお、利益水準にかかわらず最低年間配当金として、1株当たり7円50銭を目標としております。

第67期の期末配当につきましては、当社普通株式1株につき15円70銭とさせていただきます。なお、昨年12月に実施いたしました中間配当金1株につき15円80銭を合わせますと、年間配当金は1株につき31円50銭となります。

今後の見通しと対処すべき課題

今後の経済見通しについては、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続くと予想されます。政府は、内外経済や国民生活への影響を注視しながら、機動的に経済財政政策を行うこととしています。

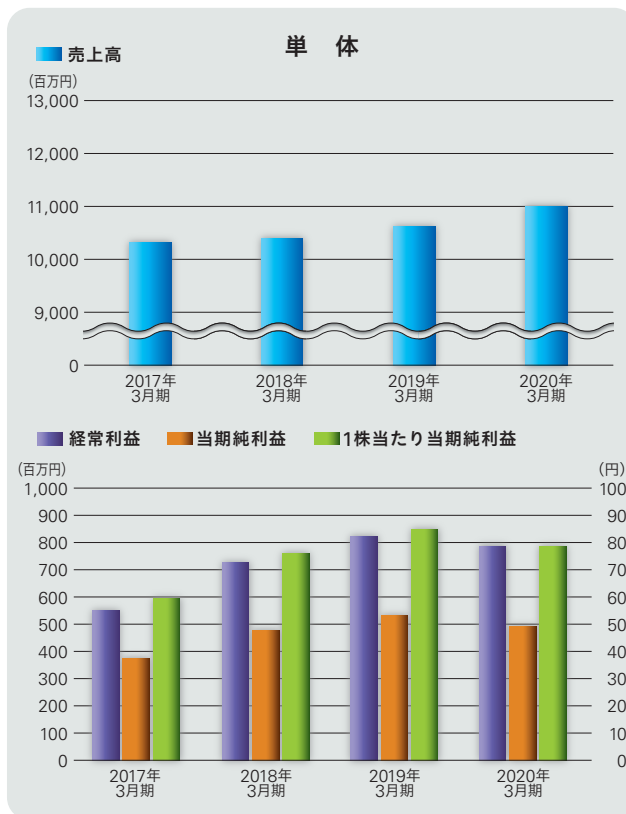
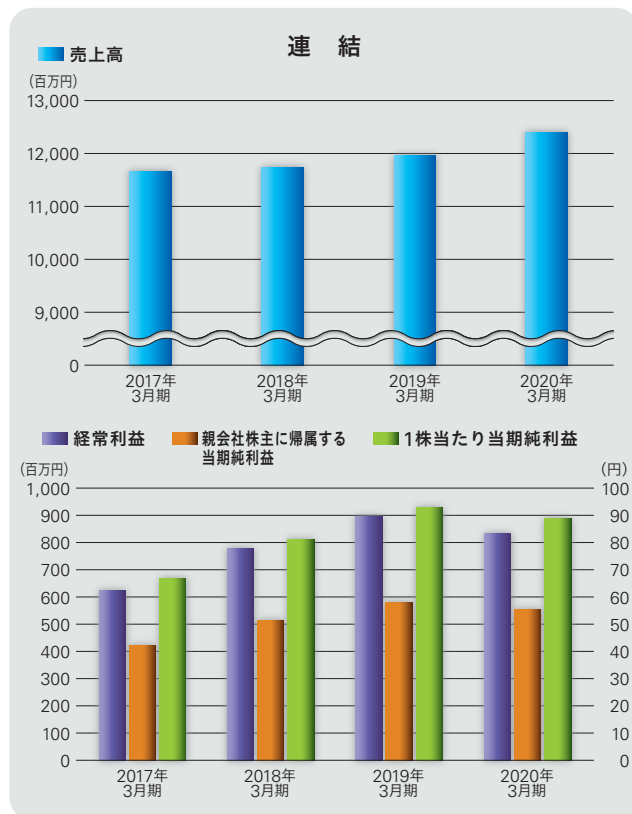
教育界においては、変化が激しく予測困難な社会のなかでも、未来を切り拓いていくために必要な資質や能力を子どもたちが着実に身に付けることが求められております。情報社会に続く超スマート社会で活躍できる人材の育成を目指して、これらの変化に対応した教育現場への提案がますます重要性を増しております。一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大により、長期間の休校が学校経営に与える影響が懸念されております。

このような情勢のなか、当社グループは教育現場から求められる様々な課題に対処するために、児童・生徒を対象にした基礎・基本の定着と活用する力を育む教材、情報活用能力を育成する教材、デジタル教材などの研究・開発や、教師を支援する教育書の充実を進めてまいります。さらに、当教育教材業界における先駆的な企業グループとしての自覚を持ち、保護者の費用負担の軽減にも配慮しながら、商品ラインナップの精選、製作コストの削減、諸経費の見直しに向けて積極的に取り組み、企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き力強いご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

財務ハイライト

| | 連 結 | | 単 体 | |
|-----------------------------|------------|------------|------------|------------|
| | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2019年3月期 | 2020年3月期 |
| ●売上高(千円) | 11,969,474 | 12,410,194 | 10,620,657 | 11,005,135 |
| ●経常利益(千円) | 895,787 | 833,305 | 823,845 | 789,250 |
| ●親会社株主に帰属する当期純利益(当期純利益)(千円) | 581,410 | 553,565 | 531,932 | 492,642 |
| ●1株当たり当期純利益(円) | 92.79 | 88.35 | 84.90 | 78.63 |
| ●総資産(千円) | 17,841,691 | 18,301,178 | 16,345,127 | 16,674,927 |
| ●純資産(千円) | 13,085,532 | 13,367,167 | 12,163,533 | 12,361,905 |



営業の概況

出版

当連結会計年度売上高:8,713,872千円

小学校図書教材においては、教育現場の実態や動向を分析し、多様なニーズを的確に捉えたことにより、基礎・基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力を確認できる教材が教育現場から支持を得ることができました。

テストなどの評価教材では、基礎・基本から活用までの学習内容が確実に確認できる企画や、児童が前学年までに学習した内容が確認できる企画、基礎的な読解力などが確認できる新企画が教育現場から好評を得ることができました。冊子型の教師用書では、きめ細かく採点基準を提示し、授業やつまずいた児童へのサポートに活用できるデジタル教材の企画を採用し、児童の学力の定着と向上を図っております。また、テストに付属する得点集計ソフトによる採点処理業務の負担軽減など、教師の働き方改革を支援する企画も定着し、実績が増加いたしました。

ドリル教材などの習熟教材では、基礎から発展的な内容まで児童の発達段階に合わせて学習できる企画に加え、ノート学習やスキル学習の提案を行いました。実績がわずかに減少いたしました。

社会科の学習教材では、児童が様々な資料や情報を活用する力を育むことをねらいとした企画が功を奏し、「社会科資料集」の実績が増加いたしました。

また、新学習指導要領が先行実施されている特別活動の教材の「楽しい学校生活」や道徳の教材の「道徳ノート」、英語の教材の「Get Active!」、「英語プリント」は、各学校が作成する年間指導計画に基づいて活用されております。

季刊物教材の「夏休み教材」、「冬休み教材」では、活用する力を育む企画や教育現場が求める企画を提案したことにより、実績が増加いたしました。

中学校図書教材では、教育現場のニーズを的確に捉えた新学期用教材の新刊などを発刊したことにより、実績が増加いたしました。また、夏休み・冬休みの季刊物教材においても新刊を発行し、実績を維持することができました。

この結果、当セグメントの売上高は8,713,872千円(前年同期比4.9%増)となりました。



© Disney

教具

当連結会計年度売上高:3,696,322千円

小学校教材・教具においては、新入学の児童が使用する「さんすうらんど」や「新1年生用品」では、基礎的な知識の習得や創造力を育む企画、児童への安全性を配慮した企画が功を奏し、実績が増加いたしました。

図工教材の「彫刻刀」では、高品質のステンレス刃が受け入れられたことや、児童の嗜好に合わせたデザイン性に富んだ収納バッグを採用したことにより、実績が増加いたしました。

家庭科布教材の「エプロン」、「ナップザック」では、デザインにおける児童の嗜好の多様化や分散発注の影響もあり、実績が減少いたしました。

「書道セット」では、高品質の筆が受け入れられたことや用具を収納するバッグのデザインがニーズに合致したことにより、実績が増加いたしました。

中学校・高等学校向けの家庭科教材ブランド「クロッサム」では、ラインナップの充実やデザイン・配色が生徒の嗜好に合致したことや、教師へのきめ細かいサポートが受け入れられ、実績が増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は3,696,322千円(前年同期比0.9%増)となりました。



©KAMIO JAPAN

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位 千円)

| 科 目 | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 10,194,369 | 10,848,008 |
| 現金及び預金 | 4,789,981 | 4,975,807 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,287,454 | 1,220,428 |
| 有価証券 | 400,250 | 400,670 |
| 商品及び製品 | 3,197,703 | 3,239,430 |
| 仕掛品 | 176,856 | 628,843 |
| 原材料 | 314,292 | 309,634 |
| その他 | 29,120 | 74,637 |
| 貸倒引当金 | △1,289 | △1,444 |
| 固定資産 | 7,647,321 | 7,453,170 |
| 有形固定資産 | 4,145,550 | 4,164,210 |
| 建物及び構築物 | 703,364 | 731,999 |
| 土地 | 3,314,774 | 3,308,796 |
| その他 | 127,411 | 123,413 |
| 無形固定資産 | 219,355 | 187,537 |
| ソフトウェア | 211,211 | 181,014 |
| その他 | 8,143 | 6,523 |
| 投資その他の資産 | 3,282,416 | 3,101,421 |
| 投資有価証券 | 3,034,724 | 2,835,579 |
| 繰延税金資産 | 32,709 | 51,603 |
| その他 | 235,466 | 233,761 |
| 貸倒引当金 | △20,483 | △19,522 |
| 資産合計 | 17,841,691 | 18,301,178 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位 千円)

| 科 目 | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 3,796,310 | 4,082,123 |
| 支払手形及び買掛金 | 1,222,246 | 1,288,152 |
| 電子記録債務 | 1,333,567 | 1,578,095 |
| 短期借入金 | 1,328 | 110,204 |
| 未払法人税等 | 114,395 | 139,227 |
| 役員賞与引当金 | 57,000 | 54,000 |
| 返品調整引当金 | 11,000 | 9,000 |
| その他 | 1,056,773 | 903,443 |
| 固定負債 | 959,848 | 851,887 |
| 長期借入金 | 573 | 369 |
| 繰延税金負債 | 50,577 | 34,804 |
| 役員退職慰労引当金 | 242,470 | 251,249 |
| 退職給付に係る負債 | 625,590 | 523,579 |
| 資産除去債務 | 7,553 | 7,001 |
| その他 | 33,082 | 34,882 |
| 負債合計 | 4,756,159 | 4,934,011 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 13,047,069 | 13,384,693 |
| 資本金 | 1,917,812 | 1,917,812 |
| 資本剰余金 | 1,832,730 | 1,832,730 |
| 利益剰余金 | 9,607,266 | 9,944,994 |
| 自己株式 | △310,740 | △310,844 |
| その他の包括利益累計額 | 38,462 | △17,526 |
| その他有価証券評価差額金 | 78,011 | △317 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △39,548 | △17,209 |
| 純資産合計 | 13,085,532 | 13,367,167 |
| 負債純資産合計 | 17,841,691 | 18,301,178 |

連結損益計算書

(単位 千円)

| 科 目 | 前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| | 売上高 | 11,969,474 |
| 売上原価 | 6,950,592 | 7,325,375 |
| 売上総利益 | 5,018,882 | 5,084,818 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,144,720 | 4,275,195 |
| 営業利益 | 874,162 | 809,622 |
| 営業外収益 | 59,618 | 62,073 |
| 受取利息 | 10,666 | 9,265 |
| 受取配当金 | 10,500 | 10,378 |
| 受取賃貸料 | 24,936 | 25,747 |
| 受取保険金 | 1,171 | 1,282 |
| 保険配当金 | 1,666 | 1,803 |
| 雑収入 | 10,677 | 13,596 |
| 営業外費用 | 37,993 | 38,390 |
| 支払利息 | 31 | 63 |
| 売上割引 | 37,456 | 38,327 |
| 雑損失 | 505 | - |
| 経常利益 | 895,787 | 833,305 |
| 特別利益 | 576 | 13,424 |
| 固定資産売却益 | 576 | 13,424 |
| 特別損失 | 28,666 | 88,303 |
| 固定資産売却損 | 1,734 | 2,231 |
| 固定資産除却損 | 53 | 1,811 |
| 投資有価証券評価損 | 26,878 | - |
| 減損損失 | - | 84,261 |
| 税金等調整前当期純利益 | 867,698 | 758,425 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 243,639 | 232,530 |
| 法人税等調整額 | 42,647 | △27,670 |
| 法人税等合計 | 286,287 | 204,860 |
| 当期純利益 | 581,410 | 553,565 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 581,410 | 553,565 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位 千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|------------------|------------------|-------------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,917,812 | 1,832,730 | 9,607,266 | △310,740 | 13,047,069 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △215,837 | | △215,837 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 553,565 | | 553,565 |
| 自己株式の取得 | | | | △103 | △103 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 337,728 | △103 | 337,624 |
| 当期末残高 | 1,917,812 | 1,832,730 | 9,944,994 | △310,844 | 13,384,693 |
| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
| | その他有価証券 評価差額金 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 78,011 | △39,548 | 38,462 | | 13,085,532 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △215,837 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 553,565 |
| 自己株式の取得 | | | | | △103 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △78,328 | 22,339 | △55,989 | | △55,989 |
| 当期変動額合計 | △78,328 | 22,339 | △55,989 | | 281,635 |
| 当期末残高 | △317 | △17,209 | △17,526 | | 13,367,167 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

| 区 分 | 前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 925,684 | 455,248 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △402,580 | △363,482 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △223,851 | △105,939 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 299,252 | △14,173 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,090,728 | 4,389,981 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 4,389,981 | 4,375,807 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表

貸借対照表

(単位 千円)

| 科 目 | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 9,384,211 | 9,946,609 |
| 現金及び預金 | 4,601,633 | 4,724,354 |
| 受取手形 | 14,613 | 5,227 |
| 売掛金 | 1,074,688 | 1,001,562 |
| 有価証券 | 400,250 | 400,670 |
| 商品及び製品 | 2,855,690 | 2,909,651 |
| 仕掛品 | 101,680 | 535,353 |
| 原材料 | 312,523 | 307,441 |
| 前払費用 | 9,116 | 9,809 |
| その他 | 15,303 | 53,940 |
| 貸倒引当金 | △1,289 | △1,402 |
| 固定資産 | 6,960,915 | 6,728,317 |
| 有形固定資産 | 3,534,298 | 3,524,205 |
| 建物 | 578,943 | 577,947 |
| 構築物 | 24,217 | 28,206 |
| 機械及び装置 | 22,886 | 16,589 |
| 車両運搬具 | 9,693 | 6,905 |
| 工具器具備品 | 77,638 | 78,461 |
| 土地 | 2,820,918 | 2,814,940 |
| 建設仮勘定 | - | 1,155 |
| 無形固定資産 | 198,155 | 176,554 |
| ソフトウェア | 191,331 | 171,350 |
| その他 | 6,824 | 5,204 |
| 投資その他の資産 | 3,228,461 | 3,027,558 |
| 投資有価証券 | 3,032,164 | 2,833,019 |
| 関係会社株式 | 3,590 | 3,590 |
| その他 | 213,190 | 210,470 |
| 貸倒引当金 | △20,483 | △19,522 |
| 資産合計 | 16,345,127 | 16,674,927 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位 千円)

| 科 目 | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|----------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 3,423,324 | 3,615,208 |
| 支払手形 | 155,639 | 129,154 |
| 買掛金 | 814,285 | 896,711 |
| 電子記録債務 | 1,333,567 | 1,578,095 |
| 一年以内に返済予定長期借入金 | 1,328 | 204 |
| 未払金 | 304,956 | 354,302 |
| 未払費用 | 325,494 | 255,890 |
| 未払法人税等 | 93,800 | 138,800 |
| 前受金 | 278,911 | 175,746 |
| 預り金 | 23,856 | 26,707 |
| 役員賞与引当金 | 53,000 | 49,000 |
| 返品調整引当金 | 11,000 | 9,000 |
| その他 | 27,484 | 1,594 |
| 固定負債 | 758,269 | 697,812 |
| 長期借入金 | 573 | 369 |
| 繰延税金負債 | 50,577 | 34,804 |
| 退職給付引当金 | 462,802 | 407,901 |
| 役員退職慰労引当金 | 218,750 | 228,260 |
| 資産除去債務 | 5,811 | 5,223 |
| その他 | 19,753 | 21,253 |
| 負債合計 | 4,181,593 | 4,313,021 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 12,085,522 | 12,362,223 |
| 資本金 | 1,917,812 | 1,917,812 |
| 資本剰余金 | 1,832,730 | 1,832,730 |
| 資本準備金 | 1,832,730 | 1,832,730 |
| 利益剰余金 | 8,645,718 | 8,922,523 |
| 利益準備金 | 128,021 | 128,021 |
| その他利益剰余金 | | |
| 買換資産圧縮積立金 | 5,460 | 5,067 |
| 固定資産圧縮積立金 | 19,333 | 19,333 |
| 別途積立金 | 6,150,000 | 6,150,000 |
| 繰越利益剰余金 | 2,342,903 | 2,620,101 |
| 自己株式 | △310,740 | △310,844 |
| 評価・換算差額等 | 78,011 | △317 |
| その他有価証券評価差額金 | 78,011 | △317 |
| 純資産合計 | 12,163,533 | 12,361,905 |
| 負債純資産合計 | 16,345,127 | 16,674,927 |

損益計算書

(単位 千円)

| 科 目 | 前事業年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|---|---|
| | 売上高 | 10,620,657 |
| 売上原価 | 6,284,405 | 6,637,875 |
| 売上総利益 | 4,336,251 | 4,367,260 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,519,403 | 3,585,191 |
| 営業利益 | 816,848 | 782,068 |
| 営業外収益 | 42,568 | 43,752 |
| 受取利息 | 90 | 66 |
| 有価証券利息 | 10,573 | 8,907 |
| 受取配当金 | 10,428 | 10,306 |
| 受取賃貸料 | 10,857 | 11,067 |
| 受取保険金 | 1,171 | 1,282 |
| 保険配当金 | 1,639 | 1,776 |
| 雑収入 | 7,807 | 10,345 |
| 営業外費用 | 35,571 | 36,570 |
| 売上割引 | 35,571 | 36,570 |
| 経常利益 | 823,845 | 789,250 |
| 特別利益 | 576 | 13,424 |
| 固定資産売却益 | 576 | 13,424 |
| 特別損失 | 28,612 | 88,303 |
| 固定資産売却損 | 1,734 | 2,231 |
| 固定資産除却損 | 0 | 1,811 |
| 投資有価証券評価損 | 26,878 | - |
| 減損損失 | - | 84,261 |
| 税引前当期純利益 | 795,809 | 714,370 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 213,654 | 220,967 |
| 法人税等調整額 | 50,222 | 761 |
| 法人税等合計 | 263,877 | 221,728 |
| 当期純利益 | 531,932 | 492,642 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位 千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-----------|-----------|---------------|---------------|----------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本剰余金 | 資本準備金 | 利益準備金 | その他利益剰余金 |
| | 資本準備金 | 利益準備金 | 買換資産 圧縮積立金 | 固定資産 圧縮積立金 | |
| 当期首残高 | 1,917,812 | 1,832,730 | 128,021 | 5,460 | 19,333 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | |
| 買換資産圧縮積立金の取崩 | | | | △393 | |
| 当期純利益 | | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | - | △393 | - |
| 当期末残高 | 1,917,812 | 1,832,730 | 128,021 | 5,067 | 19,333 |

| | 株主資本 | | | |
|-------------------------|-----------|-----------|----------|------------|
| | 利益剰余金 | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | その他利益剰余金 | | | |
| | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 6,150,000 | 2,342,903 | △310,740 | 12,085,522 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | △215,837 | | △215,837 |
| 買換資産圧縮積立金の取崩 | | 393 | | - |
| 当期純利益 | | 492,642 | | 492,642 |
| 自己株式の取得 | | | △103 | △103 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 277,197 | △103 | 276,701 |
| 当期末残高 | 6,150,000 | 2,620,101 | △310,844 | 12,362,223 |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|----------------|------------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | 78,011 | 78,011 | 12,163,533 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △215,837 |
| 買換資産圧縮積立金の取崩 | | | - |
| 当期純利益 | | | 492,642 |
| 自己株式の取得 | | | △103 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | △78,328 | △78,328 | △78,328 |
| 当期変動額合計 | △78,328 | △78,328 | 198,372 |
| 当期末残高 | △317 | △317 | 12,361,905 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

(2020年3月31日現在)

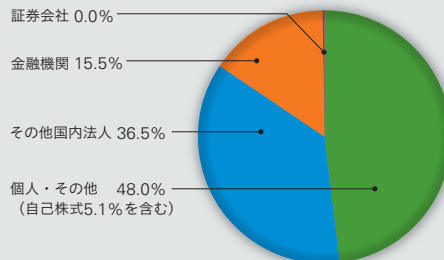
| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 15,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 6,600,000株 |
| 株主数 | 791名 |

大株主の状況（上位10名）

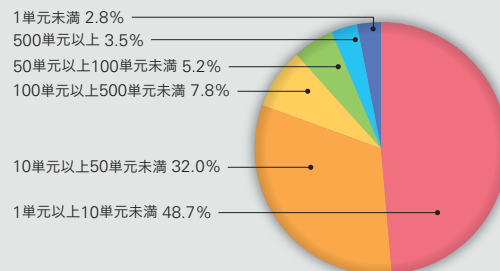
| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|-------------|---------|---------|
| 有限会社 清林溪声会 | 880,000 | 14.0 |
| 株式会社 大垣共立銀行 | 313,100 | 4.9 |
| 文溪共栄会 | 263,700 | 4.2 |
| 株式会社 十六銀行 | 235,060 | 3.7 |
| 文溪堂従業員持株会 | 206,928 | 3.3 |
| サンメッセ 株式会社 | 193,800 | 3.0 |
| 水谷 雄二 | 193,670 | 3.0 |
| 水谷 匡宏 | 190,884 | 3.0 |
| 水谷 朝子 | 189,307 | 3.0 |
| 水谷 邦照 | 189,182 | 3.0 |

(注)1.当社は自己株式を334,811株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

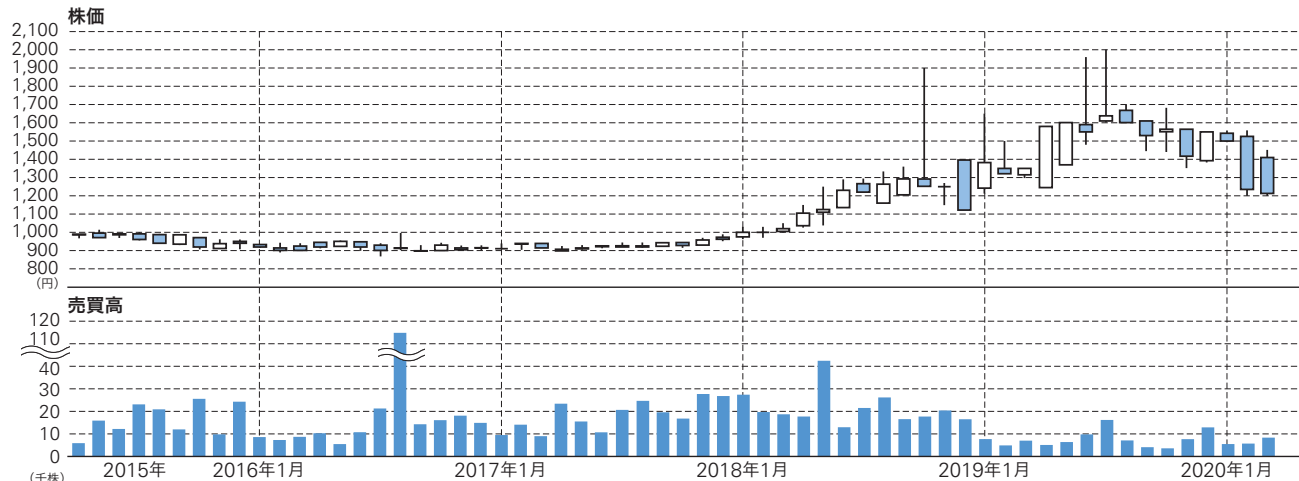
所有者別株式数保有状況



単元別株主数保有状況



株価の推移



(注)2016年8月の売買高には、自己株式の取得91,600株を含んでおります。

会社の概況

(2020年3月31日現在)

| | |
|-------|-------------------|
| 設 立 | 1953年12月25日 |
| 資 本 金 | 1,917百万円 |
| 従業員数 | (連結)261名 (単体)214名 |

事業所

| | |
|------------|----------------------|
| 本 社 | 岐阜県羽島市江吉良町江中七丁目1番地 |
| 東京本社 | 東京都文京区大塚三丁目16番12号 |
| 大阪支社 | 大阪府東大阪市今米二丁目7番24号 |
| 本社物流センター | 岐阜県羽島市江吉良町江中六丁目36番地1 |
| 株式会社 学宝社 | 愛知県名古屋市中川区山王四丁目5番10号 |
| 株式会社 ロビン企画 | 岐阜県岐阜市北鶉四丁目3番地1 |

| 役 員 | (2020年6月25日現在) |
|-----------|----------------------------|
| 代表取締役会長 | 水 谷 邦 照 |
| 代表取締役社長 | 水 谷 泰 三 |
| 専 務 取 締 役 | 井 川 茂 |
| 取 締 役 | 柴 田 裕 司 |
| 取 締 役 | 大 橋 正 人 |
| 取 締 役 | 加 藤 達 也 |
| 取 締 役 | 吉 田 裕 之 |
| 取 締 役 | 霜 鳥 秋 則 |
| 常 勤 監 査 役 | 田 村 弘 司 |
| 監 査 役 | 後 藤 真 一 |
| 監 査 役 | 杉 山 俊 博 |
| 監 査 役 | 藤 村 伸 介 (2020年7月1日就任予定) |

当社のグループ企業の状況

| 会社名 | 資本金(千円) | 当社の議決権比率(%) | 主要な事業内容 |
|------------|---------|------------------|-------------|
| 株式会社 学宝社 | 100,000 | 100.0 | 中学図書教材出版 |
| 株式会社 ロビン企画 | 30,000 | 100.0 (100.0) | 学校用家庭科教材の製造 |

(注)議決権比率欄の()内は、子会社による間接保有の割合を記載しております。

株主メモ

| | |
|-------------------------|---|
| ■ 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| ■ 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| ■ 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| ■ 定時株主総会 | 毎年6月 |
| ■ 定時株主総会の基準日 | 3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。 |
| ■ 単元株式数 | 100株 |
| ■ 株主名簿管理人 ■ 特別口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| ■ 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/ |
| ■ 上場証券取引所 | 名古屋証券取引所 市場第2部 |
| ■ 公告の方法 | 電子公告により行います。ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。 公告掲載URL https://www.bunkei.co.jp/ |

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、配当金の振込指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社文溪堂

〒501-6297 岐阜県羽島市江吉良町江中七丁目1番地

TEL (058)398-1111(代)

<https://www.bunkei.co.jp/>

